

ギアリンクス便り

第4号 2003年2月発行

〒505-0051 岐阜県美濃加茂市加茂野町鷹之巣 343

電話 0574 - 55 - 0003

代表取締役 中田智洋 (株)サラダコスモ

取締役 大西 隆 (有)セントラルローズ

取締役 桜井芳明 桜井食品(株)

取締役 渡辺好弘 チュウノー食品(株)

取締役 加藤孝義 (株)岐孝園

監査役 渡辺基成 渡辺会計事務所

アルゼンチン農場ツアーのご報告

去る1月10日から8泊9日(内機中3泊)でこれから取得する予定の農場訪問を始めとした現地ツアーに25名の株主で行ってきました。今回のお便りはこの旅行のご報告をします。

1月10日名古屋空港会議室に集合してツアー参加者の自己紹介から始まりました。普段お会いすることのない株主同志が和気あいあいで旅の始まりです。米国ニューヨーク、ブラジルのサンパウロを経てアルゼンチンのブエノスアイレスまで、これから始まる約36時間の長旅の注意を聞いて笑顔の中に緊張感が漂っていました。

ブエノスアイレスまでの道中は若干のトラブルはあったものの全員無事に翌日昼に真夏のアルゼンチンに到着しました。空港には当社の現地代理人をお願いしている青木グスタボさんがバスを用意して出迎えてくれました。

疲れを取る間もなく、直ちに取得予定農場のバラデロへ出発です。ブエノスアイレスから北へ約146kmの農場まで高速道路を走り、まず農場の検分です。既に昨秋30haを借り受けて大豆と大根の試験栽培をしている農場です。一行は先の見えないほどの広さの農場にまず圧倒されたようです。この農場に着くまでの約2時間、バスの車窓から見る農場風景には変化がないとの声がありましたが、実際畑に入つて見ると広さが実感できます。無農薬で栽培されている大豆と大根。まだ大きくなつていない大根を引き抜いて食味を確かめる人もいました。4月まで順調に生育するように声掛けをして農場から近在の日系移住者の方々との懇親会(昼食会)に移動です。バラデ

バラデロ農場での記念写真。ずっと後ろの農地までを取得予定です。(ここは約500haとなります)



口移住者会の会長栄さんの歓迎挨拶は大和魂を感じさせる心強いお言葉でした。近在の日系人の方々との懇談を現地名物料理のアサード(牛焼き肉)をつまみつつ、今後お世話になりますと挨拶してお別れしました。

12日日曜日からはミニ講演会が始まりました。今回旅行に参加された方々はそれぞれの分野でご活躍をされている人、あるいは社業を順調に伸ばされている人等々お話を聞かせていただきたい人ばかりです。日ごろの思いや哲学をわずかな時間ではりましたが順次お話をいただきました。余談ですが帰国後の意見を伺うとミニ講演会が大変良かったと評価をいただきました。午後はアルゼンチン岐阜県人会の新年会に出席です。県内各地からアルゼンチンに移住された方々も今では二世よりも三世の時代となり、日本語もカタコトながら必死に会話する人。折り紙を教える人等々それぞれに交流していただきました。夜はお待ちかねのタンゴショーへお出かけです。

300g はあろうかというステーキを食べ、おいしいワインを飲んでステージの踊りに目は釘付け。時差ボケもなんのそのという元気な皆さんでした。

13日はパラグアイの日系農協を訪問です。イグアス空港まで空路移動。パラグアイの農協関係者の自家用車による出迎えを受けて分乗して、ブラジルを経てパラグアイへと陸路移動。途中で三ヶ国の国境を越えての移動ですから、なかなか経験できない面白さでした。パラグアイの農協では先方の大豆による冷奴の試食後、農協施設や農場を見学してから夕食での交流会です。農協中央会の役員やイグアス農協の関係者総勢50名ほどで私たちを歓待してくださいました。夕食を終えてから陸路二ヶ国を越えてアルゼンチン側のイグアスに戻っての宿泊です。このホテルはイグアスの滝を正面に望むロケーションで、到着した時は既に11時になろうかという時間のために滝の音だけが聞こえましたが、翌朝目覚めとともに見た滝は壮大という以外に言葉のない世界です。各自自由行動で滝の上まで出かけた人。滝つぼの近くまでボートで行った人。それぞれに世界遺産の滝を満喫していただきました。夕刻の便でブエノスアイレスに戻りました。

15日は市内観光です。経済が破綻したと聞いていたアルゼンチンですが、国民は元気じゃないかと参加者の感想。ホームレスがいるわけでもなく平穏な市内と船からの別荘地帯の見学のち、再びタンゴショーへ。前よりも小さな会場は300人程度の収容ながら熱気には圧倒されました。



タンゴのレストランシアターにて

12時を過ぎてショーを終えると旅行参加者の誕生日パーティが待っています。この旅行中にお誕生日を迎えたお二人を主賓に、小さめながらケーキとシャンパンを用意してみんなでお祝いをしました。



16日ようやく時差になじんだ頃に帰国の日となりました。各自買い物や散策をして楽しんでいるうちに夕刻アルゼンチンから日本に向けての旅が始まります。帰路はブラジル、ニューヨークを経てと往路の逆です。機内で2泊となる36時間。日本に着いた時は本当にほっとしました。

今回の旅行にご参加の方々には大変喜んでいただけた感動の旅を終えることができました。次回は秋10月を検討しています。皆様のご参加をお待ちします。

ホームページのご案内

ギアリンクスのホームページが完成しました。今回の旅行風景を公開していますのでご覧いただければ幸いです。

<http://www.gialinks.jp> です。

ご出資による増資の状況報告です

現在、アルゼンチンでの農場取得資金として使用するために資本金の増資をしています。平成15年1月31日現在で232名による4700万円の資本金となりました。引き続き増資を8000万円から1億円をめどに進めますのでお知り合いの方等にご紹介いただけ